

ロジコン用パソコン専用ソフトウェア取扱説明書

概要：

ロジックコントローラー ロジコン (Logigon) に接続し、ロジックの読み出し、書き込みを行う専用のソフトウェアです。

通信の開始：

ロジコン ロータリースイッチの設定

ロジコンは3つのモードがあります。モードを通信モードに設定を行います。

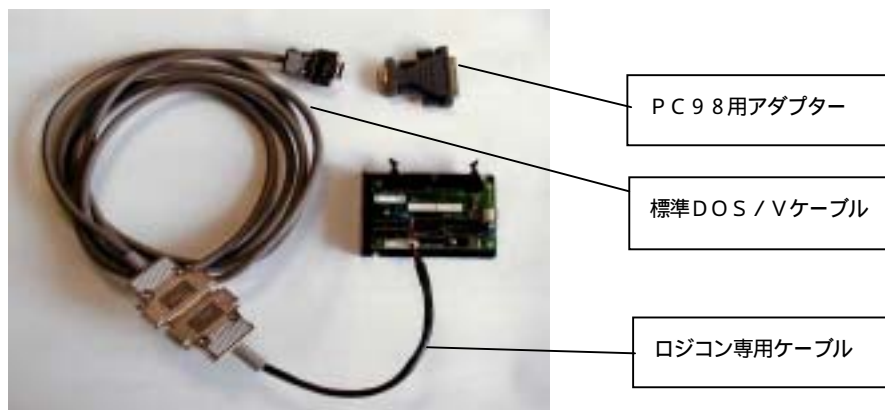
電源を切り、ロータリースイッチを [F] に設定して、電源を入れます。

通信ケーブルの接続

ロジコンとパソコンとの通信には、専用のケーブル及びRS - 232C用標準ケーブルの両方が必要です。

基板のコネクタに、ロジコン専用ケーブルを接続し、それに更に標準ケーブルを接続して、相手側をパソコンのRS - 232C接続ポートに接続します。

基板側の接続状態とケーブル及びアダプター



RS - 232C標準ケーブルはDOS/V用ノーマル接続タイプを使用して下さい。(C232N - J12 エレコム)

PC 98系の場合はRS - 232C変換アダプターAD - J34 (エレコム) 等で変換してから接続して下さい。

パソコンソフトの立上げ

Logigon通信プログラムをクリックして起動します。

起動画面



設定データの編集は、[ロジックデータ編集]をご参照下さい。

ロジコンを接続した状態の操作は[オンラインの操作]をご参照下さい。

メニューの解説

画面上部のメニューバーには以下の機能が有ります。

- ファイル

読出 :

ロジック設定ファイルをパソコンに読み出します。標準ホルダーはプログラムがインストールされたホルダーが選ばれます。ファイル名を選択し[開く(O)]をクリックするとファイルがパソコンに読み込まれ、読み込まれたデータが データ設定の各項目に表示されます。

書込み :

データ設定項目に設定されているデータの保存を行います。同じファイル名が有る時はそのファイルに上書きされます。[.Lgd]がファイル名の最後に入力されなかった時は、自動的に付けて書き込まれます。

印刷 :

データ設定項目に設定されているデータをコメントを付けて、Windows 標準プリンターに出力又はテキストファイルとして保存します。

印刷選択画面



必要ならコメント欄にコメントを入力します。

印刷データをテキストファイルにセーブし Word で表にする場合は以下のようにプリンター設定を行って下さい。

[プリンター設定]をクリックし、プリンター設定画面をオープンします。

プリンター設定画面



チェックボックス [ファイルへ出力] にチェックを入れ、[OK]で終了します。[ファイルへ出力]を選択した場合はプリンター名にどのようなプリンターが設定されていても、ファイルへ出力が優先されます。

[印刷] をクリックすると印字されるデータはテキストファイルとして書込まれます。

その場合のファイル名はプログラムが有るカレントホルダーの中に[LogicPrint.txt]ファイルを作成し書込まれます。尚、次回も同じファイル名で書込まれますので保存が必要な時は、名前の変更を行うか、ファイルを別な場所に移動して保護して下さい。

ファイルへ出力が選択されていない状態で、[印刷]をクリックするとプリンターに印刷を開始します。

終了 :

Logicon通信プログラムを終了します。

- 通信設定

パソコンの通信ポートを設定します。

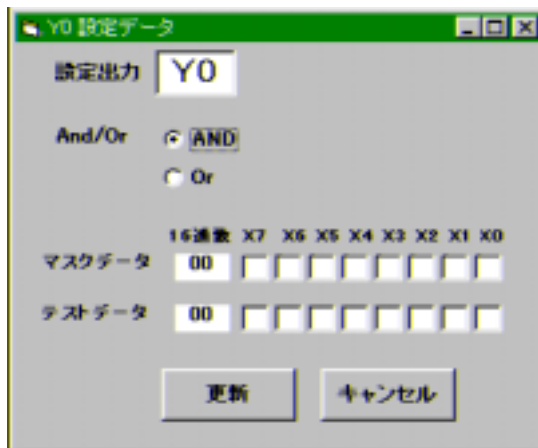
通信選択画面



ロジックデータの編集

ロジックの編集は、データ設定フレームの、各出力の右に有る[編集]鈕をクリックして行います。

ロジック編集画面



マスクデータ、テストデータ共、0=白、1=緑でON, OFF 状態が表示されます。各ビットをクリックするとON,OFF が反転し、設定されます。

AND/OR はオプションボックスの設定したい項目をクリックしてください。

[更新]ボタンのクリックで出力のロジックが設定され、元の画面に戻ります。

オンラインの操作

ロジコンと通信を行って、データの読み出し、書込みを行う為には、前記モード設定、ケーブル接続に続き LINK を行って通信状態にする必要が有ります。

LINK 状態にする為には、画面タイトル右の LINK 状態ボックスをクリックします。

LINK が開始されると、リンク中画面が表示され、終了すると LINK ボックスの表示が[LINK OK]に変わり、色が赤から黄色に変化し、LINK 状態を表わします。

通信設定やケーブル接続又はモード設定が正常になっていない時はこのままで画面が動きません。

中断を行いたい時は、[中断]をクリックして下さい。LINK 開始前の状態に戻ります。

LINK 状態になると4つの釦が有効になります。

データ設定フレームの

- データ読出 ロジコンからロジックデータの読出しを実行します。
- データ書込み ロジコンに現在、画面に設定されているデータの書込みを実行します。

I/Oモニターフレームの

- 入出力読出 ロジコンの入力、出力の状態を画面に表示します。
- 出力設定 画面の出力状態を、ロジコンの出力に書き込みます。実際の出力が変化します。

オンライン状態の画面



オンライン後の実行モードと再度のオンライン操作について

ロジコンの電源を切り、ロータリースイッチを「0」に設定して、電源を入れるとロジコンは実行モードでロジック動作を開始します。

ロジックの確認後、再度オンライン操作に戻る時は、ロジコンの電源を切り、ロータリースイッチを「E」にして、電源を入れてください。

この時、パソコン画面のLINK状態は[LINK OK]の状態ですが、実際は一度目の電源OFFで、すでにLINK状態には有りません。しかし再度書込み又は読出しを行うと自動的にLINK状態を確認して通信を行います。LINK状態は一度NG状態を表示し、LINK OK状態を表示して、通信を完了します。

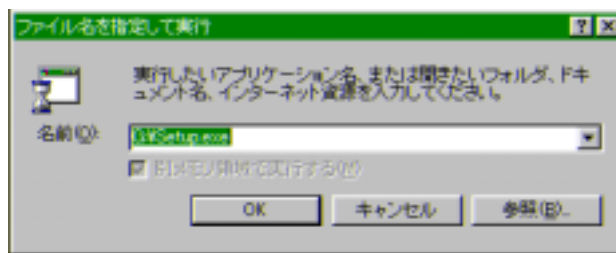
プログラムのインストール及び再インストール

Logicon通信プログラムを実行する為には、次のハードウェア及びソフトウェアが必要になります。

- Microsoft Windows 9 5 (サービスパック 1 以上必須)
Microsoft Windows 9 8 (サービスパック 3 以上必須)
Microsoft Windows NT4.0 (サービスパック 3 以上必須)
- Pentium90 以上を搭載したパーソナルコンピュータ
- CD-ROM ドライブ
- Windows 9 5 又は WindowsNT 対応の解像度 8 0 0 × 6 0 0 以上のディスプレイ
- 動作時使用可能メモリ
Windows 9 5 8 MB 以上
WindowsNT 1 6 MB 以上
- Windows 9 5 又は WindowsNT 対応のマウス又はほかの適切なポインティングデバイス
- Windows 9 5 又は WindowsNT 対応の日本語入力システム

インストール

Logicon通信プログラムCDを入れ、[スタート] - [ファイル名を指定して実行]を選択します。



名前にCDドライブの Setup.exe を指定し、[OK]をクリックしてインストールを実行します。
後は、メッセージに従ってインストールを実行してください。

再インストール

Logicon 通信プログラムの再インストールを行う時は、一度アンインストールを実行し、プログラムの削除を行った後にインストールを行ってください。

アンインストールは[スタート] - [設定] - [コントロールパネル] - [アプリケーションの追加と削除]を実行して行います。

問い合わせ先

このプログラムに関するお問い合わせやご質問は下記に、FAX 又は電子メールでお送りください。

株式会社ユニメーションシステム

E-Mail: usi@mta.biglobe.ne.jp

〒235-0016

横浜市磯子区磯子 3 - 6 - 3 2

FAX 045(752)5660

ロジコンに関するカタログ及び応用例、取扱説明書はホームページで参照戴けます。

<http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~usi/>

ご注意

1. このソフトウェアの著作権は株式会社ユニメーションシステムにあります。
2. このソフトウェア及び取扱説明書の一部又は全部を無断で使用、複製することはできません。
3. このソフトウェア及び取扱説明書を運用した結果の影響については、いっさいの責任を負いかねますのでご了承ください。
4. このソフトウェアの仕様、および取扱説明書に記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標及び登録商標です。

2001.12.10 usi